

# 福島県沖におけるタチウオ再生産の可能性

福島県水産海洋研究センター 海洋漁業部

## 1 部門名

水産業－資源管理－その他魚種（海）

## 2 担当者名

安倍 裕喜・金子 直道・岩崎 高資・原 聡太郎

## 3 要旨

近年福島県では、さし網漁業を中心にタチウオの漁獲が増加しており、今後の有効利用には生態的知見の整理が必要である。

調査指導船「いわき丸」で行った調査データを整理した結果、底曳調査では生殖腺が発達した大型の雌個体が、改良型ノルパックネット調査ではタチウオの卵・仔魚が採集されていた。また、漁業者から1歳未満と思われるタチウオの提供があった。このことから、福島県沖でタチウオの再生産が行われているものと考えられる。

- (1) 2021年8月の相馬沖の底曳調査で採捕されたタチウオは、成熟が進んでいると判断できる吸水卵を持つ大型の雌であった（図1）。
- (2) 2021年9月には、全長44～105mmのタチウオが漁業者から提供された（図2）。
- (3) 2021年7～10月の改良型ノルパックネット調査では、鵜ノ尾埼定線2～5、富岡定線1～3、塩屋埼定線1～3、5で卵が、鵜ノ尾埼定線1～2、富岡・塩屋埼定線1～3で仔魚が確認された（表1）。



図1 熟卵を持つ雌個体



図2 漁業者から提供された小型個体

表1 改良型ノルパックネットでの卵・仔魚採捕結果

(2021年、左表：卵、右表：仔魚)

月	定線/地点	単位：個					月	定線/地点	単位：尾				
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
7	鵜ノ尾埼		6	4	3	3	鵜ノ尾埼		1	2			
	7 富岡	1	1	1			7 富岡	2	1				
	塩屋埼		1				塩屋埼						
8	鵜ノ尾埼					1	鵜ノ尾埼						
	8 富岡		1				8 富岡						
	塩屋埼		1				塩屋埼		1				
9	鵜ノ尾埼			3			鵜ノ尾埼						
	9 富岡		1				9 富岡				1		
	塩屋埼	1		1			塩屋埼	1	1				
10	鵜ノ尾埼				2	2	鵜ノ尾埼						
	10 富岡						10 富岡						
	塩屋埼			1		1	塩屋埼	1					

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3年度～令和7年度
- (2) 研究課題名 沿岸性底魚類の生態と資源動向の解明

## 5 主な参考文献・資料

- (1) 宗清正廣他, 若狭湾西部海域におけるタチウオの産卵期と性比, 日本水産学会誌, 50-8, p.1279-1284, 1984.